

## 平成26年度町長との対話集会 会議録

日 時	平成26年7月4日(金) 19:00 ~ 20:55
会 場	大洗町農業会館
町執行部	小谷町長, 石井副町長, 飯島教育長, 中村まちづくり推進課長, 仲島農林水産課長, 雨澤総務課帳, 米川生活環境課長, 海老沢防災専門担当主査
議 員	和田議長, 小沼議員, 今村議員

町 民 ・二葉緑町営住宅B棟の特定公共賃貸住宅に住んでおり、町内会長をやっている。都市建設課には伝えてあるが、B棟の居住者から家賃が高いという意見がある。また、二葉緑住宅から他の町営住宅に引っ越すことはできないと聞いており、今後も住んでいいのか不安である。

町 長 ・特定公共賃貸住宅は、低所得の方とある程度所得のある方が一緒に住んでおられることから、住宅構造（間取り）が変わらないのに家賃が違うという思いがあるのかと思うが、制度的に所得のある方はそれなりの収入を頂くことになっているので、ご理解いただきたい。

町 民 ・夏海小と大貫小の統合には期待をしているがOBとして寂しい思いもある。夏海小の跡地利用について伺いたい。

町 長 ・28年4月の開校までに、皆さんからのアンケートなどを実施し意見を反映させるなどして準備委員会のなかでしっかり詰めていきたい。例えば、「運動公園に合宿に来た学生の宿泊施設「6次産業化のために使用」などの意見がでるのではないか。そのなかから最適なものを選択したい。

町 民 ・夏海小跡地には、体を動かし、会話の出来る、ボケないための施設というのもいいのではないか。人が集まることにより活性化もできると思う。

町 長 ・介護保険制度に頼らない元気づくり事業は大きな課題であり、かつて大貫台にハッピーリタイアメントコミュニティ、ヒルト構想を地域振興整備公団と進めていたが、公団側の機構改革やバブル崩壊により断念した経緯がある。

・元気になれる、人が集まれる場所など、何が最適か絞り込んで

いきたい。

- 町 民 ①更生保護女性会に所属している。旧保健センターから活動支援センターに移動したが、「まっぼっくり」と兼用の部屋であり不便を感じている。3月まで実施していた折り紙教室が出来ない状態であり、ご検討いただきたい。
- 町 民 ②教育センターはどのように使用しているのか。空いている部屋はないのか。
- 町 長 ①かもめ保育園が高台に移転したが、保育園建設当初に国庫補助金が入っており、その後施設を福祉関係で使用すれば補助金返還をしなくても良いということになり、ご協力いただいているところである。使い難い点があれば、担当に良く調整させます。
- 教育長 ②教育センターは、2階の小スペースは3部屋に区切り相談業務を実施、大スペースは研修や会議スペースとして使用している。1階床暖房付きスペースは、行動療法や遊び通してのケアなどに活用しているため、空きスペースはない状況である。
- 町 民 ・小学校統合の際には、そこで空スペースを利用できるのではないかと期待しているので、よろしくお願いします。
- 町 民 ・南中下の一旦停止のころの街灯が真っ暗であり対応して欲しい。
- 町 長 ・対応します。
- 町 民 ・南中下の一旦停止にガードレールがあるため良く見えない。
- 町 長 ・良く検討します。
- 町 民 ・ウミヘビ波力発電について伺いたい。
- 和田議長 ・海洋上の波力発電については、現在進めている最中である。
- 副町長 ・現在、環境省が進めている。フロートタイプ（浮力を上下運動の力に変える）の波力発電で三井造船が環境省から調査費を貰い展開中であり、大洗港東堤沖に設置予定となっている。来年1月くらいから発電を開始し、そのデータを基に実証実験に繋げることになっている。発電される電気は漁協の蓄養場のポンプ電源に

利用する予定である。

町 民 ・ 原子力発電所は再稼動しないで欲しい。

和田議長 ・ 安全が第一というのは町も議会も一致した考えである。地元が犠牲になるなんてとんでもない話しである。原子力規制委員会の安全審査を通ったものを、通ってからどうするかということである。ご心配なく。

町 民 ・ 51号で老健おおあらい前が大変危険である。右折レーンを作っ  
て欲しい。

町 長 ・ 老健おおあらいから51号に出る際には、下を回ってヌーボー・  
浜の納屋の所を通る道を通ってもらうようお願いをしている。今  
後も徹底していきたい。

町 民 ・ 若い世代が大洗町に来て子育てをするには「小児科」があると  
良いと思うのだがどうか。

町 長 ・ 子育てをしていくには近くに「小児科」が求められることは承  
知でしている。大洗海岸病院に対し、小児科医を呼んで欲しいと  
依頼をしているが、難しい状況のようである。実態としては水戸  
に搬送するケースが多く、今後も適切な病院へ搬送していきたい。  
・ 救急指令センターが県で統一され、二重・三重の救急要請には、  
他地区から救急車を配置することができるようになる予定である。

町 民 ・ ヨセマタ地区でさつまいも栽培をしている。排水にコンクリー  
トの橋が架かっているが、下がってしまっているので一度診てもらいたい。

町 長 すぐ対応します。

教育長 ・ 大洗の地産地消の献立を基にした給食教科書に掲載されること  
になった。この給食は、日の出米を使ったシラスの混ぜご飯、さ  
つまいも、つみれ汁、わかめと大洗の食材を沢山活用したもので  
ある。

・ 夏海小は、昨年度「朝食を摂る子どもの割合」が100%達成な  
どで夏海小の学校給食が県の最優秀賞となり、今年度は文部科学大  
臣賞の推薦校となった。特段の事情がない限り受賞予定となっ  
ている。これは、夏海地区の農業関係・その他皆様のお陰と感謝し

ている。

- 町 長
- ・自転車大会でも，大洗小が県大会で優勝したところである。8月6日には全国大会があり，健闘を願っている。
  - ・これらのように各小中学校は評価の高い歩みをしており，大洗に移住して学ばせたいという方々も増えるのではないか。

閉会 20：55